

SUKOYAKA LETTER

すこやかレター

8月
号

2022.August
社内報

news

「すこやかグループ」の象徴となる、
新たなロゴマークができました。

news

- pick up! 社長・副社長が語る「愛」
- ジーエヌエー新社長就任のお知らせ
- すこやか薬局女子バスケットチーム優勝!

interview

- 善行功労賞
受賞!

topics

- 健康診断を受診しよう!
- FC琉球 すこやか薬局 冠試合
- ひとり1品食料寄付運動

mini column

- 育もう!
すこやかマインド
「そ・わ・かの法則」

news

「すこやかグループ」の象徴となる、
新たなロゴマークができました。



すこやかグループ

SUKOYAKA GROUP

ロゴマーク コンセプト

すこやかグループの慈愛の心が、世界を包み、巡る。

ロゴマークに
こめた想い

すこやかグループの象徴となる素晴らしいロゴマークができました。

このロゴマークはグループパーパスである「誰もが幸せに暮らせる未来に、愛を。」
を具現化したものです。

社員一人ひとりが持っている慈愛の心を、地域の皆さまへ分け隔てなく届けたい。

そして、その愛がこの島、さらにはこの青い地球をも包み込み、未来へと巡り続けて
ほしいという想いを込めています。

また、各社共通のロゴマークを制定することで、グループスケールや一体感を表現しています。

新たなグループ・法人ロゴマークが、皆さんの心に浸透し、

親しまれ愛着の湧くものになることを願います。

取締役副社長 宮里 早香





ロゴマークを構成する要素



ロゴマークのモチーフから抽出した4色をグループカラーとします。
デジタルデバイスで見た時にも、鮮やかで未来を感じるカラーリングを心がけています。



LOVING PINK
グループの慈愛の心が、未来へと
発展することをイメージしたピンク色



DEEP BLUE
深い海のように寛容に
全てを包み込む藍色



SUKOYAKA BLUE
すこやかな心と身体をイメージした
爽やかな青色



FRESH GREEN
フレッシュな発想と新しい始まりを
意味するライトグリーン

総称



より健康に 地域と共に
すこやか薬局



全園中を健康経営で
すこやかな森 **ヴィラ北谷**



すこやかグループ
(総称) と、各法人企業
のロゴマークを統一し、
グループとしての
一体感を高めます

「愛」
について



誰もが幸せに暮らせる未来に 愛あふれる波動を届けつづける組織でありたい。

私にとって愛とは、自分自身を愛することからはじまります。
まず自分に関心を持ち、どう生きて人生を表現し自己実現をするか。
さらに愛は、一方通行で届けられるものだと思います。
愛は多く与えることで大きくなり、愛がほしいと貪ることで小さくなります。

平成11年～13年にかけて、沖縄県においては、はしかの流行があり、9名の乳幼児が命を落としました。この出来事に強く心を痛めたのが小児科医の知念正雄先生でした。ある出張先のレストランで、先生は私にこうおっしゃいました。
「我々小児科医には、不作為の責任がある。はしかは予防接種をすれば防げるのだ。あの悲劇を繰り返してはならない！」(不作為の責任・・・自らその対処法を知っているにも関わらず積極的に行動しなかったこと。)当時、はしかの予防接種率は70パーセント台と大変低かったのです。先生は、並々ならぬ決意で全国の予防接種率を上げるために「はしか0プロジェクト」を立ち上げました。

マザーテレサの言葉に「愛の反対にあるのは憎しみではなく無関心である」とあります。幼い命を失った子どもたちに対し、無関心ではいられなかった先生の愛の深さに感銘を受けました。知念先生との出会いから、今のすこやかな礎が築かれました。心から感謝です。私たちがすこやかグループは、一人ひとりが出会いを大切に、創造と奉仕の理念のもと誰もが幸せに暮らせる未来に、愛あふれる波動を届けつづける組織でありたいと思います。



代表取締役社長 宮里 敏行

その時の出逢いが人生を根底から変えることがある よき出逢いを
相田みつを



グループパーパス

誰もが幸せに暮らす未来に、
愛を。

Borderless Loving

すこやかな愛が身近な人への幸せとつながり やがて世界中の人々の幸せにつながると信じて。

今回、グループパーパス・スローガンを策定するにあたり、私が特に重要視したのが「愛」という言葉でした。私が「愛」という言葉を意識し始めたのは、この会社に入社して約5年が経過した頃でした。

経営理念を自身に落とし込む中で、創業者(父)である現社長が綴ったある随筆文に辿り着きました。創業からのたくさんの失敗や反省、そして何のために会社を作り、地域にどう貢献していきたいか。という想いが記載されており、「**愛あふれる会社**にしたい」という言葉がありました。父が自らと向き合いながら葛藤の末、辿り着いたのが「創造と奉仕」という経営理念だと理解し、理念の意味が心の中にすっと落ちてきました。父の会社に対する想い、会社経営に対する覚悟に触れ、「**愛あふれる会社**”を共に創っていきたい」と強く思いました。

私にとって愛とは、相手に関心を持ち、感謝し合える関係であると考えています。相手に関心を持つことで、かゆいところに手が届くサービスを創造する事ができ、その創造物を見返りを求めることのない奉仕の精神でお届けすることが大切だと理念は謳っております。

愛を受けた方は、「私のためにありがとう」と感謝の気持ちが生れます。この感謝の循環こそが、人本来の幸せであるように思います。私たちすこやかグループも共に働く仲間や地域の方に関心(愛)を持ち、感謝しあえる関係を築いていきたいと考えています。

取締役副社長 宮里 早香

愛 = 関心を持つこと、感謝し合える関係



皆さんこんにちは。
ジーエヌエーの
代表取締役を拝命しました
喜友名です。



株式会社ジーエヌエー 代表取締役社長
喜友名 聖
きゆな せい

2022年6月に 大きな節目を迎えた株式会社ジーエヌエー 会長に就任した宮里敏夫前社長に 引き継ぎにあたっての想いを伺いました。

ジーエヌエーは1997年11月にインターネットで特許情報を提供する会社としてスタートしました。友人、知人、兄弟約20名の方々から出資を頂き、大きな夢をもったスタートでしたが、特許庁が同じサービスを無料で提供することになり1年後には事業が頓挫してしまいました。知人や株主の方々に再出資をお願いし、現在の業務の主体であるシステム開発へ転換することになりました。

その後、自社オリジナルソフトを開発し大手企業への売り込みに成功するも、仕様変更により業務縮小に追い込まれたり、リーマンショックによる仕事の激減など、沢山の波風を乗り越えて来ました。

2001年に入社した喜友名聖は、社員の中心となって現在の業務の基盤を確立し、安定的な会社運営を築いてきました。入社した頃は、その時代風のやんちゃな青年でしたが、年を増すごとに人として成長し会社のリーダーとしての「考え方」「責任感」「倫理観」も備えるようになりました。

私から見ればまさに「志あれば人は変わる」を体現した男です。

今後は、ジーエヌエーの社是である「自立と自律」「他愛」「創未来」を大切にし、ジーエヌエー、さらには、すこやかグループを発展させてくれると確信しています。

株式会社ジーエヌエー 会長
宮里 敏夫
みやざと としお



大切にしていきたい3つのこと

1. お客様を大切に

給与の原資はどこからくるのか？どのような仕事でも、給与はお客さまからいただいていると考えています。

お客さまを大切にすること、それは、お客さまに「満足と感動」を与え、その自分の考動に充実感や、やりがい生まれ、仕事が面白くなり、結果として自分自身を大切にしていることに繋がっていると考えています。社員一人ひとりが、自分自身の働き、支えてくれる家族、会社や同僚に感謝し、お客さまを大切にできる会社をつくります。

2. 公平公正であること

対内外において、公平公正でありたいと考えています。対外的には、取引先によって著しく取引条件に差をつける事や、過剰な要求をしない事。Win-Winの関係といった表現がよく使われていますが、お互いが得をしなければ、会社同士の取引も長続きしません。対内的には、社員の評価や処遇の決定等です。

人が人を評価するのは大変難しい事ですが、「頑張った人が報われる」ことが重要だと考えます。公平公正な人事制度を運用し、常に自己成長を目指す会社づくりをします。

3. 互いを尊重すること

エンジニアや営業職の直接部門は、日々ITに関わる業務に従事し、お客さまの要望に日々向き合っています。また、移り変わりが激しい業界において、新しい知識や技術を習得する為の努力をしています。経理、総務、人事の間接部門は会社が円滑に進むよう、様々な事務処理を行い、直接部門を支援しています。役員は、経営方針を定め、組織のマネジメントや判断を行い、最終的に責任を取る立場にあります。

それぞれが役割を果たすことで組織は成り立ち、1つも欠くことはできません。「自部門だけが苦労している」と思うこともあるかもしれませんが、周りをよく見ると「自部門にできない事を他部門がやってくれている」事に気付くと思います。そういった考えの基に部門間が対立する事なく協力し合える会社でありたいと思っています。

ジーエヌエーの社長になった喜友名ってどんな奴なんだ？ ということで、自己紹介をしたいと思います。



1977年生まれ
北谷町出身
妻、娘、息子の4人家族

profile

生い立ちから入社まで

私、喜友名は、幼少期は女の子に間違えられるほどの可愛さを持ち合わせていました。6歳頃からしっかりとした男に成長し、高校卒業後、山口県の大学で電子工学を専攻し、物理、半導体、電気、電子回路、スキー、合コン♡等を学びました。大学には4年間で学しましたが、戦略的撤退(中退ともいう)をしています。ガソリンスタンド、焼き鳥屋台、ゲームセンターのスタッフや、警備員、旋盤工、大学の非常勤講師などさまざまな職務経験を経て、2011年にジーエヌエーに入社しました。皆さんも、意に沿わない業務を割り振られる事があるかと思いますが、私の経験上どんな仕事でも、人生で必ず役に立つ時が来ます。

好きな言葉

山本五十六の「やってみせ、言って聞かせて、させてみて、ほめてやらねば、人は動かじ。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。」私はこの言葉を胸に仕事をしています。ちなみに山本五十六と誕生日が一緒です。

休日の過ごし方

休みの日には日曜大工のような事をしています。自宅の庭に塀を建てたり、ガレージにロフトを作ったり、土間打ちをしたりしています。必要な方には、中型電動ハンマやコンクリートドリルなどの工具もお貸ししますので、お声掛け下さい。昔はボディボード、スキー、モータースポーツ、バンド(ボーカル)もやっていました。当時のウェットスーツ、レーシングスーツは、今では縮んで着られませんが、私が大きくなったからではないと信じています。ボーカルをしていたころは、ロン毛で金髪、青や紫などヘアスタイルも楽しんでいましたが、今では声も出ませんし、髪の毛もありません。時の流れは残酷なものです。遊びや、趣味で得られた経験も、仕事に役立つ事が多くあります。一生懸命になって遊ぶ事も、とても大切な事だと思っています。



県社会人総合選手権天皇杯・皇后杯にて

すこやか薬局女子バスケット

8年前に私の同級生でもある呉屋(現監督)に声を掛けられすこやか薬局女子バスケットボールチームを創部しました。真っ先に思ったことは、スポーツの持つ**感動や躍動感を社員とともに分かち合いたい!**ということでした。スポーツには、人に夢や希望、感動を与え、人々を結びつける無限の力があります。チームの勝利は私たちの誇りになり、チームの活躍は社員の士気を高め、さらにはグループのシンボリック的存在として社員の一体感の醸成に貢献することを期待しています。

さて、先日の試合では嬉しい出来事が起きました。創部当初より**「私が観戦にくると試合に負ける」というジンクスがありました。**今回の大会でも残りわずかな時間のなか、対戦相手に1点を許した展開となり肩を落としたかけたその時、キャプテンが放ったシュートが決まりドラマチックな逆転勝利となりました!優勝という最高の形で、私のジンクスを打破してくれました!

興奮と感動をありがとう!そして本当におめでとう!



代表取締役社長 宮里 敏行

これからも、すこやかグループ一丸となって、チームを応援していきましょう!!

沖縄県社会人バスケット選手権大会での実績



2019年 4月

優勝

2019年 12月

優勝

2020年 7月

優勝

2020年 12月

優勝

2021年 12月

優勝

2022年 6月

優勝



祝 すこやか薬局女子バスケット 優勝祝勝会
～第3回 沖縄県社会人バスケットボール選手権大会 初優勝～

2019/4/28 初優勝祝勝会



速報

9/17-9/18
GoTo徳島県!

8/13に行われた第98回天皇杯・第89回皇后杯
全日本バスケットボール選手権県代表決定戦で
勝利し、1次ラウンドの出場権を勝ち取りました!



写真：沖縄タイムス社 提供

トチームが優勝を飾りました!

チームを率いる3名に今の想いを語っていただきました!



監督
呉屋 健

2022年6月26日、県社会人バスケットボール大会決勝戦! 宮里社長の見守る中、息詰まる一進一退の攻防が続き、1点リードされた展開の中、残り30秒、キャプテンのバスケットカウントで逆転、見事に優勝を勝ち取りました。思えば、2014年にすこやか薬局女子バスケットボールチームが創部されて以降、選手一人ひとりが厳しい練習に耐えて、頑張ってくれました。なかなか勝利できない中、創部5年目の初優勝をかわきりに、負け知らずの快進撃を続けています。これもひとえに宮里社長や役員をはじめ、社員の皆さまのバックアップのおかげだと感謝しています。

すこやか薬局女子バスケットボールチームはこれからも期待に添えるべく、勝ち負けはあると思いますが、一生懸命練習して頑張っていきますので、これからも応援のほど、よろしく願い申し上げます。



コーチ
照喜名 悟

暑さ厳しき折、すこやかグループ社長、役員並びにスタッフの皆様のバスケットチームに対する御理解と御支援に心より厚く御礼を申し上げます。さて、月日の経つのは早いもので、すこやか薬局女子バスケットボールチーム創部8年との事、振り返る気持ちの余裕も無く、ただ一途に「優勝」の二文字を、選手並びにスタッフ一同、追いつけております。「勝ち続ける事、1番を保ち続ける事」は大変な努力が伴います。「かんなんなんし たま 艱難汝を玉にす」を心に刻んで選手の皆と共に努力してまいります。今年は九州国体の沖縄県バスケットボール代表選手にチームから7名の選手が指名されております。成年女子の監督も与志平菜美子選手です。沖縄県を代表する人材が数多く出て来た事に、大きな喜びと素晴らしい活躍を期待しております。コロナ感染症が落ちつかない社会情勢の中、体調に気を付けて、次回の大会も優勝を目指し、選手、スタッフ一同頑張りますので、応援の程宜しく願いいたします。



キャプテン
仲村 杏菜

私たちすこやか薬局女子バスケットボールチームは、監督、コーチの指導の下、それぞれの仕事やプライベートを両立させて練習に励んでいます。毎回たくさんの応援とサポートをしていただき、選手一同感謝の気持ちでいっぱいです。また、温かいサポートのおかげで、3、4年前から沖縄県の大会で何度も優勝することができています。皆さまの応援を力にかえて、今後も頑張っていきますので、宜しく願いいたします。



子ども達が将来活躍することを
願いながら教えています。

すこやか将棋教室

宮城政則部長

善行功労賞 受賞おめでとうございます！

宮城部長は2019年(開園当初)よりすこやか未来保育園にて毎月1回将棋教室を開催しております。子ども達の活動視野を広げる素晴らしい機会づくり、及び地域交流の場の提供に継続的に寄与している為、今回、善行功労賞を受賞しました。

すこやか将棋教室って？

すこやか未来保育園にて、子ども達と将棋を楽しむ教室です。

在園の5歳児に加え、時には社員のお子様や卒園児等、地域の子ども達も参加し、地域交流の場にもなっています。園児の保護者からも「自宅でお父さんと将棋を楽しんでいます」というほっこりするお言葉もいただいております。

宮城部長ってどんな人？

profile

1960年生まれ。うるま市字昆布出身。

1979年 前原高校卒業。1983年 琉球大学 文学科卒業。

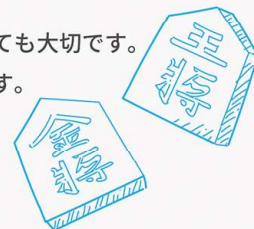
1983年 琉球銀行入社。2017年11月 葉正堂へ出向。

2019年 葉正堂へ転籍。

好きな将棋の駒は？

もちろん**王将**です。子ども達にも、まず王将を取られたら負けるので、大切にしないと話しています。

次に**金将**です。自分の王将を守る駒としてとても大切です。また、相手の王将を詰ます時にも必要な駒です。



葉正堂 管理部 部長
宮城 政則
みやぎ まさのり

将棋教室のボランティア活動をしている 宮城部長へインタビューしました。

将棋との出会い

小学校5年生か6年生の頃、近所に住んでいた幼なじみの友人に教えてもらったのが将棋との出会いです。最初は負けてばかりで、なかなか勝てなくて悔しい思いをしました。中学生になって将棋の本を買って読むうちに、いろいろな戦法・囲い・手筋などを覚え、将棋の面白さが分かり出し、夢中になりました。

将棋教室を始めたきっかけと印象に残っているエピソード

将棋の好きな子を増やしたいという気持ちから始めました。将棋は頭脳のスポーツとも言われ、対局では常に相手の手を考えながら進めていくので頭が良くなると言われています。子ども達が将来活躍することを願いながら教えています。

これまで園児同士で将棋を指し、勝負に負けて悔しくて泣き出した子が何名かいました。負けて泣く子は将棋が強くなります。将棋教室をきっかけに、卒園後も将棋を続けてくれたら幸いです。

日本将棋連盟での活動内容について

将棋の普及や将棋大会の運営などを行っています。プロ棋士の藤井聡太ブームで将棋に関心を示す人たちが増えているので、ブームが冷めないうちに沖縄の将棋人口を増やしたいと考えています。また、コロナ禍の現在は、感染対策を行いながら将棋大会を開催・運営しています。早めにコロナが終息し平時に戻って欲しいと思います。

日本将棋連盟沖縄県支部連合会での経歴等

- 2009年 日本将棋連盟沖縄県支部連合会 会長就任。
- 2019年 将棋の普及に貢献したとして日本将棋連盟より感謝状を受賞。
- 2019年 日本将棋連盟「公認将棋指導員」の資格を取得。
- 2022年 日本将棋連盟沖縄県支部連合会 会長を退任し、顧問に就任。



今後挑戦したいことは？

今年4月に神戸で開催された「シニア名人戦西日本大会」に沖縄県代表として出場しましたが、1勝2敗で予選落ちしてしまいました。当面の目標は2年後のシニア名人戦に再度挑戦することです。

保育園の先生よりメッセージが届きました

開園当初から始まった将棋教室が今年で5年目を迎えました。

スタート時は、在園児が少数だったため参加人数も少なかったのですが、現在は卒園児やその兄弟、本社員のお子さんも含め、多い時は20名近く参加する時もあります。子ども達も毎月第一土曜日の将棋教室の時間が待ち遠しい様子で、嬉しそうに登園してきます。

宮城先生の優しい声掛けに、子ども達はいつも真剣なまなざしで駒の名前と動きを覚えて、対局までできるようになりました。宮城先生による将棋のお話は、子ども達や担当の保育士も引き込まれる程です。

子ども達はどの子も夢中でいつも真剣勝負！1時間半程の将棋教室ですが、対局が白熱し勝負が決まらず時間延長の時もありましたね。将来、藤井竜王に続く子が増えてくるかもしれないと密かに思っています。いつも子ども達の為に、将棋教室を開催していただき本当にありがとうございます。



ありがとうと笑顔でつなぐ子どもの未来
すこやか未来保育園
sukoyaka mirai

担当保育士

比嘉 ひろみより



人事部より 活き活きと働き続ける職場へ

自分のため、家族や仲間のために

私には今年98歳を迎える祖母がいます。コロナ禍となるまではグランドゴルフをやるほどのパワフルばあちゃん、今も毎朝のストレッチからスタートします。健康意識がとても高く、これだと思ったら即行動。その意欲と行動力が元気の秘訣なのだと思います。この分だと120歳も夢ではないと親族で話すほどです。(本人もその気満々)

そんな祖母のおかげで、私も自分の健康をより意識するようになりました。

皆さんはいかがでしょう？人生、いつかゴールを迎える時は来ますが、その時までには健やかで朗らかに、穏やかに過ごしたいものです。

皆さんは仕事の中で、常に誰かを見つめ、その人のために最善を尽くしています。それと同じように、ぜひ自分自身も大切にしてください。一緒に働く皆さんが健康で楽しく仕事に励んでいることが、私たち役員の幸せです。

自分を大切にすることの一つに健診受診があります。

自分のために、家族や仲間のために、ぜひ受診してください。



**「BORDERLESS LOVING」を
自分にも向け、自分自身も愛してください。**

常務取締役
古堅 春樹
ふるげん はるき

年に1度、健康診断を必ず受けましょう！

なぜ健康診断を受けないといけないの？

企業では、労働安全衛生法などの規定で、社員に対し、年に1度の健康診断を実施する義務が課されています。また、社員の健康は、職場の明るい雰囲気や快適な職場づくり、さらには事業の生産性のアップに欠かせない要素のひとつです。

健康診断を受診し、自身の健康状態を知ることは健康管理の第一歩です。

健診休暇や健診費用拠出金を活用しよう！

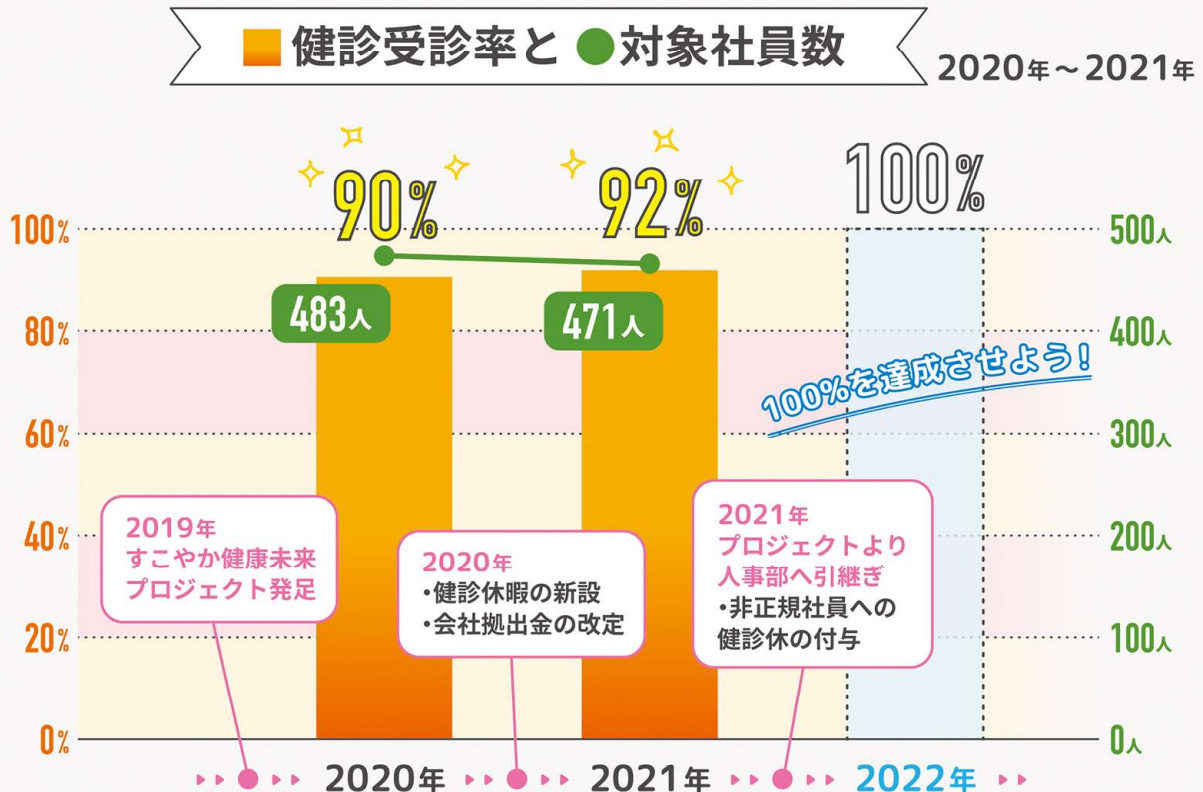
健診休暇は全社員対象に付与されます。

健診費用会社拠出金 (オプション含む) 上限 **9,900円**

社員の健康を願って

2019年すこやかグループでは、地域や社員の健康意識の向上を図るべく「すこやか健康未来プロジェクトチーム」を発足しました。プロジェクト活動の中で、これまで各社員の健診受診を把握できていなかった現状から、健診受診に対してフォローが出来る体制を構築しました。管理方法の見直しを行ったとともに、健診を受診しやすい環境を整える為、「健診休暇の付与」「会社拠出金の改定」「複数の医療機関と契約し健診受診の促進と把握」「受診後に行う社員の事務手続きの簡素化」を行いました。

また、人事部では、受診勧奨の案内を増やしたことはもちろん、各部署・各事業所に「健康づくり担当者」を配置し、人事部と各拠点の社員とのパイプ役になっていただきました。それにより翌年より90%以上の受診率を維持しています。衛生委員会などでは、産業医である喜友名琢也先生(医療法人徳洲会 ソフィアクリニック院長)に定期的な講演や健診結果をもとに必要な社員との面談を行っていただき、徐々に社員の健康に対する意識が高まってきていることを実感しています。



※すこやかグループの正社員、契約社員、パート社員、嘱託社員を含む受診率です(休職者・ジエヌエー除く)。

今後の目標

昨今では、「健康経営」が注目されており、すこやかグループでも「健康経営優良法人」の認定取得を目指しています！

2021年、健康課題と健康増進に対する取り組みを評価され、「健康経営優良法人2021」の認定を取得しましたが、2022年は健康診断受診率100%の要件を達成することができず、取得に至りませんでした。

(2021年度はコロナ禍により認定要件が緩和されていた)

今後の目標は、認定の再取得です。現在90%以上の受診率を維持していますが、まだまだこれからです。**まず受診率100%の達成を目指し、認定取得のスタートラインに立ちます。**

社員一人ひとりが心身ともに健やかに活躍することが健康経営の神髄です。健康寿命を延ばし、全ての社員が生き生きと働き続けることのできる会社、笑顔あふれる職場づくりをしていきましょう！

人事部は、皆さまがすこやかな日々を送れるよう取り組んでいきます！



FC琉球のホーム戦に エスコートキッズとして参加しました

本社がある沖縄市は、健康で豊かな心とからだを育て活気ある
スポーツ交流のまちづくりを行う『スポーツコンベンションシティ』を宣言しています。
すこやか薬局は、沖縄県のプロサッカーチーム「FC琉球」の
オフィシャルプレミアパートナーとして応援しています。

2022年7月17日(日) タピック県総ひやごんスタジアムにてFC琉球VS大宮アルディージャ戦において
すこやか薬局の冠試合を開催しました。社員のお子様が入場し、観客を笑顔にしてくれました。



社員のお子様11名が参加しました。



最年少3歳で入場です。だぼだぼのユニフォームもかわいい♪



FC琉球の選手と記念撮影♪



宮里敏行社長が来賓あいさつをしました。



左からFC琉球 倉林啓士郎社長、ジンベエニョ、宮里早香副社長、宮里敏行社長



敢闘賞は、ヒーリングフォレストシュロのギフトチケットを贈呈(右:広報山城夕佳さん)

2022年J2リーグホーム戦は残すところ**5試合** (アウェイ戦は9試合です)

8/20(土) > 9/3(土) > 9/18(日) > 10/1(土) > 10/23(日)

FC琉球を一緒に応援しましょう!

会場内では、サッカー未経験者やルールをよく知らない方も楽しめるように
エイサー演舞などのイベントが開催されています。
詳しくはFC琉球のホームページをご確認ください。

<FC琉球公式サイト> <https://fcryukyu.com/>

すこやかグループのSDGs

「第3回ひとり一品食料寄付運動」を開催中！

すこやかグループでは、すこやかSDGs推進委員会を中心に「ひとり一品食料寄付運動」と称してフードバンク活動を行っています。皆さまからのあたたかい「おすそ分け」の気持ちと食料は沖縄県内の子ども食堂や社会福祉協議会へ届けています。

募集期間 **2022年7月20日** ^{wed} - **10月31日** ^{mon}

- ・お米・缶詰・インスタント食品などで常温保存が可能なもの
- ・賞味期限が2022年12月以降のもの

配送先: 業正堂本社2階 SDGs推進委員(担当: 與儀・城間)



この運動で7つのゴールに近づくことができます！



フードバンクとは？

食べられるにも関わらず様々な理由で廃棄予定の食料を集め、必要とする世帯や施設、団体へ寄付する活動です。また、その食料が消費されることでフードロスの削減にも繋がっています。

子ども食堂って？

地域住民や自治体が主体で運営しており、子ども達に無料または低額で食事や安心して過ごせる場所を提供しています。全国では約6,000箇所にもものぼり、沖縄県内には、県ホームページで公開されている所だけでも約186箇所のこどもの居場所(子ども食堂)があります。

これまでに、皆さまからお預かりした食料を沖縄市内4箇所の子ども食堂へ寄贈しました。

<活動報告はこちら> デスクネッツ→文書管理→SDGs通信→vol.9/vol.10/vol.11/vol.12

委員長

SDGsビジネス
ファシリテーター



人事部

登川 善人

保険調剤部

坂本 政文

経営企画部

城間 賢五

専務取締役

佐藤 雅美

秘書広報室

山城 夕佳

保険調剤部

與儀 明日香

経理部

比嘉 麗玲



育もう！すこやかマインド

そ・わ・かの法則

そ：そうじ

わ：わらい

か：かんしゃ

掃除をして身の回りを綺麗に保ち

笑う事でどんな事も肯定的に受け入れ

何事にも感謝する。

私の大好きな小林正観先生の言葉です。

幸せが舞い込むとされる3つの行動を

皆で実践していきましょう！



保険調剤部 部長

喜屋武 芳美

小林正観先生の著書との出会い

17年前にご縁があり薬正堂に入社した私は、
子育てと仕事を両立させるために大きな覚悟が必要でした。
その頃はパートで働いていたので、子どもを保育園に迎える前に少しだけ
自分の時間をつくり、小林正観先生の本を夢中になって読み続けました。
私の人生において、生まれ変わる瞬間であったかもしれません。
過去より今、今より未来が楽しいと信じて今を生きる。
すこやかグループの愛に包まれ、
皆と一緒に働けることに心から感謝しています。



すこやか
グループ
SUKOYAKA GROUP